

令和5年度 小浜市立西津小学校スクールプラン

【小浜市教育に関する大綱】

食育文化都市にふさわしい郷土を愛する

【小浜市学校教育方針】

郷土を愛し、よりよい小浜と日本の未来を

【児童の実態】

・明るく素直でよく遊ぶ

【保護者・地域・教職員の願い】

・認め合い 助け合い 思いやりのある子

<学校教育目標> やさしく かしく たくましく 西津を愛する子

めざす

やさしく

共に伸びる子

かしく

自ら学ぶ子

たくましく

チャレンジする子

西津を愛する

ふるさと
大好き子

【重点目標】

共に伸びる子

①伝え合う力…意思疎通

自分の考えを持ち、相手のことを考えながら伝えたり、聞いたりすることができる子

②認め合う力…他者承認

自分と他者との違いを受け入れるとともに、他者の良いところや成長・頑張り気づける子

③支え合う力…協働

周囲の他者たちと仲間意識を持って繋がり、お互いに協力することができる子

自ら学ぶ子

①自ら学ぶ力…基礎・基本の定着

各教科の内容を学ぶ中で、必要な資質・能力を習得することができる子

②活用する力…情報活用

課題を解決するために、身につけた資質・能力を活用することができる子

③自らの学びを追求する力…追求

自分の興味・関心のあることについて、自分なりの方法で深め追求することができる子

チャレンジする子

①挑む力…自信

自信を持っていろいろなことに興味を広げてやってみることで、喜びと達成感を感じ取ることができる子

②高める力…向上心

自分でみつけた目標のために取り組み、次の課題や目標を見つけることができる子

③あきらめない力…根気

失敗しても気持ちを切り替え繰り返し、あきらめずに最後までやりきることができる子

ふるさと大好き子

①ふるさとを愛する心

ふるさと小浜・西津をさらに好きになる子

②ふるさと西津を元気にする力

ひと・もの・ことと関わりながら、今より深くふるさについて考えることができる子

【具体的な取組】

・授業における対話を大切に、計画的に場を設定する。相手の立場を考えながら対話することについて各学級に合わせた指導を行う。…①
 ・認め合う力や支え合う力を意識した振り返りシートを活用し、蓄積する。自分や集団の成長を自覚できるようにする。…②③
 ・学年に合わせた、たがいのよさを認め合う活動に取り組む。…②
 ・人権意識の涵養のため、伸ばしてほしい価値と伸ばしてほしくない価値を共有し、即時的・適時的なフィードバックを行う。…①②③

・ICT機器を積極的に活用した授業づくりをすすめるとともに、学期末テストを実施し、学力の定着を図る。…①
 ・対話や振り返りを大切にしながら、児童が主体的に取り組める授業や場の設定を行う。…①
 ・身につけた力を他教科や行事等で活かせるようにカリキュラム・マネジメントを行う。…②
 ・自主学習を推進したり、計画的に読書活動をすすめたりする。…③

・運動面や学習面において個人が目標を立てて挑戦する「チャレンジ!」の取り組みを各学級で設定し、がんばりの様子を見える化したり、振り返らせたりすることにより、児童が達成感を味わい、より高い目標にチャレンジできるようにする。…①②③
 ・1年間の長期目標を立て、年間を通して自分の立ち位置を意識させるようにする。学校行事等で自己を振り返る際には、長期目標を達成する為に必要なものを洗い出し、次への課題や目標を見つけられるようにする。…②③
 ・教育相談、学級力アンケートを活用し、学級の状態を児童に明示することで、チャレンジしやすい学級づくりを行う。…①②③

・児童の思考の流れや、探求サイクルを意識したストーリー性のある年間計画を立案する。…①
 ・生活科・総合的な学習の時間を軸に、系統的な「ふるさと学習」を通じて、西津の歴史・文化・産業・人々について調べ、「ひと・もの・こと」との出会いの場面を多く持つことにより「西津が大好き」と思える児童を育てる。…①②
 ・積極的に地域に足を運び、地域の現実や願いを知ることを通して、課題に目を向け、課題解決の方法を考えられるようにする。…①②
 ・地域の方に元気な挨拶を継続して行い、地域の方への感謝の気持ちをもたせる。…②
 ・シルバーカフェやゲストティーチャーを招いた学習を

【数値目標】

(1) 年度初めの自分とくらべて、友だちのよさを見つけ伝えられたと答える児童90%以上をめざす。
 (2) 毎日の授業や行事で、まわりのみんなと協力しながら取り組んでいると答える児童 90%以上をめざす。

(1) 学期末テスト学級平均 80 点以上をめざす。
 (2) 「身につけた力を他教科や行事等で活かすことができた」と答える児童 80%をめざす。
 (3) 「課題意識をもって授業に取り組めた」と答える児童 80%をめざす。

(1) 「自分にあった目標を立てることができた」と答える児童90%以上をめざす。
 (2) 「目標に向かって取り組んだ結果、自分ののびを感じることができた。」と答える児童80%以上をめざす。

(1) 「ふるさと小浜・西津の自慢を説明できる」と答える児童90%以上をめざす。
 (2) 西津をより良くするために、自分のできることを考え行動できる児童80%以上をめざす。

〈業務改善のための取組〉 ①会議時間60分以内の徹底とペーパーレス化
 ②ICT 機器を活用した事務処理や伝達事項の効率化

③スクラップ&ビルドの視点を持ち、新しい取組を入れる際には既存の取組をやめる。
 ④毎水曜日(ノーマルデー)の一斉退勤時刻 18:00、17:30(冬季)